



図書館サービスの紹介

皆さんは、どのような時に図書館を利用していますか？

本を借りる、レポート作成のための資料を探すなど、様々な目的で利用されているかと思います。あまり知られていませんが、図書館では資料の貸出しだけでなく、様々なサービスを行っています。今回は、図書館サービスのいくつかをご紹介します。



資料探しのお手伝い

図書館のカウンターに「レファレンス」と表示されたプレートがあることをご存じですか？

レファレンスとは「必要とする文献や参考図書についての問い合わせに応じたり、検索に協力したりする」サービスのことで、図書館では、このレファレンスを行っています。

「調査の対象やキーワードは分かっているけど、適当な資料が見つからない」といった時には、レファレンスカウンターにご相談ください。



(名古屋図書館 レファレンスカウンター) (豊橋図書館 レファレンスカウンター)



他の図書館の資料を借りる、コピーを取り寄せる

「検索用パソコンで資料を探してみたが、ヒットしなかった」といった経験はないでしょうか？愛知大学図書館に目当ての資料がないからといって、諦める必要はありません。そんな時は「相互貸借制度」を利用してください。この制度を使えば、他大学図書館から本を借りたり、必要なページのコピーを取り寄せることができます。図書館スタッフが目的の資料を持っている図書館を調べて、取り寄せ方法をご説明します。気軽にご相談ください。



グループ学習

名古屋図書館のディスカッションルーム、豊橋図書館のグループ学習室やラーニングcommonsはグループ学習に最適な場所です。これらの場所にはホワイトボードと可動式の机が設置されています。人数に合わせて机を動かし、学習スタイルに合わせた環境を作ることができます。パソコンを借りて備付けのプロジェクターを利用すれば、プレゼンテーションの練習も行えます。



企画展示コーナーの開設

企画展示コーナーでは、その時々旬な資料を展示しています。最近では、キャリア支援課とのコラボ企画である「Learning+支援コーナー」や、「夏」をテーマにしたオススメ資料などを展示しました。



(名古屋図書館 Learning+支援コーナー) (豊橋図書館 企画展示コーナー)



データベース

「新聞記事を探したい」「判例を検索したい」といった時に役立つのが「データベース」です。

データベースであればキーワードや日付をもとに検索を行い、すぐに目的の記事を閲覧することができます。利用できるデータベースの一覧は、図書館ホームページの「データベース」をご覧ください。

(URL:<http://library.aichi-u.ac.jp/db.php>)

定期的にデータベースの活用講習会も開催しています。ぜひご参加ください。講習会の内容については「知ってよかったデータベース講習会」(6ページ)の記事を参考にしてください。

今回ご紹介した内容は、全て学生皆さんのためのサービスです。ぜひ、これらのサービスを活用し、学習に役立ててください。